

特徴のある教育カリキュラム企画 (素案)

1. 探究的な学びに向けて

自ら考え、行動する・チャレンジするなど目的に・・・

～まちづくり編～

“s DG s”を意識しながら幅広い知恵・知識をふまえ様々な要素で構成されている「まち」を視点に「まちづくり」を主テーマに関わるサブテーマを掘り下げること、子どもたちの探究心を養うことや、現在の職場体験に代わり将来的にはインターシップの実施など行事のあり方なども視野に幅広い社会人とであろうことも含め、子どもたちのキャリア教育にもつなげていくことを目的とするプログラムを構築する。

・想定される連携しなければならない事業者

⇒阪急・阪神ホールディングズ(株) (北急含む)、独立行政法人都市再生機構、近畿日本鉄道(株)、関西電力、大阪ガス、不動産鑑定士協会など

⇒ここはサブテーマが必要：ex.経済、化学、数学、環境、エネルギー、資源など

(千里はエネルギー関係は特殊です)

(8 中校区)

～ものづくり編～

企業の特長を活かし、「ものづくり」を主テーマに、広い見識と企業の特長をふまえた探究の学びをテーマに、教科との連携を意識し、学力向上とキャリア教育につなげていくことを目的とするプログラムを構築する。

・想定される連携しなければならない事業者

⇒三栄源エフ・エフ・アイ(株)、三国製菓(株)、大阪理研工業(株)、マリンフード(株)など

(7 中・12 中校区)

～人として～

人権教育の一環として、幸福的倫理学や義務論的倫理学など一見難しい学問に子どもたちが、分かりやすくふれることにより、子どもたちに教えるのではなく子どもたちが考えるきっかけとなる講座を開き、その前後の道徳その他の教科と連携することによって、もちあじを大切にすることの意義を学ぶプログラムを構築する。

(8 中校区)

2. 危機管理を通し、他者につながることの大切さの気づきに向けて

仲間とともに・他者とながらり・豊かな社会をなど目的に・・・

災害時、緊急時の学校対応を含めた災害の実情や公助だけでない共助をふまえた地域防災のあり方をテーマに学習しながら、他者につながることの大切さや日ごろから地域コミュニティを育むことの大切さを感じ、子どもたちが地域の中で広い交流関係を育む。

・関連する取組み防災ファシリテーターの招聘

・危機管理課、コミュニティ政策課、公民館、地域連携課、地域共生課と連携

(8 中校区)

3. 音楽と表現をテーマとしたミュージカルの実践

仲間とともに・他者とながらり・豊かな社会をなど目的に・・・

「学校に通う楽しさ」「表現の幅を広げる」ことを通して、豊かな社会づくりの一員としての資質を身につけることで、人としての幅を育む。

・連携する機関

⇒大阪音楽大学

(7 中校区)

※：幸福的倫理学とは人間の行為や存在の究極が幸福にあると考える学問。義務論的倫理学（代：アリストテレス）とは幸福論と対比されることが多く「すべき」「しなければならない」という禁止に基づく倫理を考える学問のこと。（代：カント）